

# MSP Response

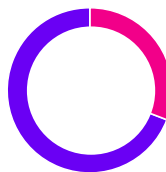
MSP (マネージドサービスプロバイダー) にとって、クライアントのセキュリティは最優先事項の一つです。しかし、多岐にわたるクライアントのサイバーセキュリティの管理は、時間を要するうえに複雑さに満ちています。

MSPが夜間対応を行わなければならない理由として、サイバーセキュリティは第一位を占めています。しかし、サイバーセキュリティは、単にMSPに夜間作業を強いる脅威ではなく、ビジネスチャンスでもあります。現在、MSPの31%がマネージドセキュリティサービスを提供しており、25%が今後12か月以内にセキュリティサービスを提供することを予定しています。これらの調査結果から、MSPは、クライアントを保護してマネージドセキュリティサービスを提供できるサイバーセキュリティソリューション市場にあることが分かります。

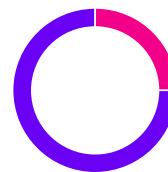
ただし、多くのサイバーセキュリティソリューションは独立型です。これをサービスメニュー化するために、MSPは追加のソリューションを導入して固有のサービスを作り出さなければなりません。また、複数のソリューションを導入するための開発、統合などを行うため、関連した専門知識を維持できるITスタッフを雇用することも必要になります。平均的なMSPのスタッフ数は5名以内であることを考慮すると、これは実現不可能な方法です。

メールセキュリティは、MSPの中で3番目に関心の高いサイバーセキュリティ製品ですが、メールはサイバー攻撃で最も多く使われる経路でもあります。悪意のあるメールからサイバーセキュリティの脅威が発生した場合、MSPはクライアントベース全体を調査して対応する必要があります。彼らには、一つの場所から両方を実行できるソリューションが必要です。

MSP Responseは、クロステナントのダッシュボードで脅威を統一管理し、インシデント対応機能を提供、Vade for M365を使用した堅牢なマネージドセキュリティサービスの構築を強力に支援します。






31%のMSPがマネージドセキュリティサービスを提供しています。









25%のMSPがマネージドセキュリティサービスの提供を計画しています。

## 主な特徴

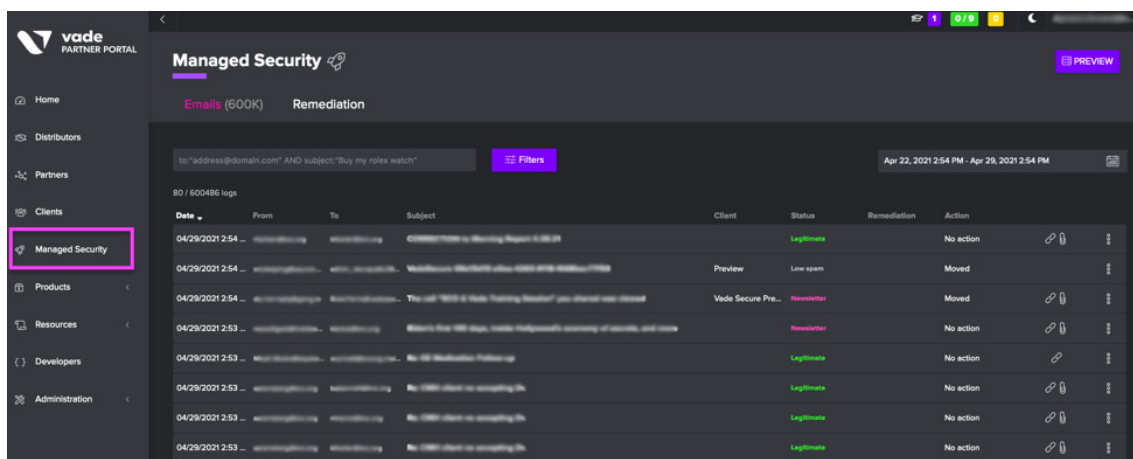
- 
**一つのダッシュボードからマネージドサービスを提供**  
 Vade for M365のテナントすべてを管理し、Vade/パートナーポータル統合ダッシュボードからインシデント対応サービスを提供します。
- 
**テナント全体の脅威を特定する**  
 クロステナントのメールログは、すべてのクライアントのメールログの集約ビューを一つの場所で提供し、Vade for M365のテナント全体の脅威を検索、特定することを可能にします。
- 
**クライアントベース全体のメールを修正する**  
 クライアントベース全体で一度クリックするだけで、複数のクライアントに配信された悪意のあるメールを修正します。インシデント対応へのクロステナントアプローチです。

## メリット

- 
 一つのソリューションでスケーラブルなマネージドセキュリティサービスを構築します。
- 
 革新的な新しい脅威に対応する時間を短縮します。
- 
 一つの場所でクライアントベース全体のサイバーセキュリティの概観を把握します。
- 
 ロータッチなソリューションであるため、貴重なITリソースを解放します。
- 
 追加のツールやアドオンをインストールする必要がありません。
- 
 パートナーポータルに完全に統合され、追加手数料はかかりません。\*

\*Partner Accessを有効にする必要があります

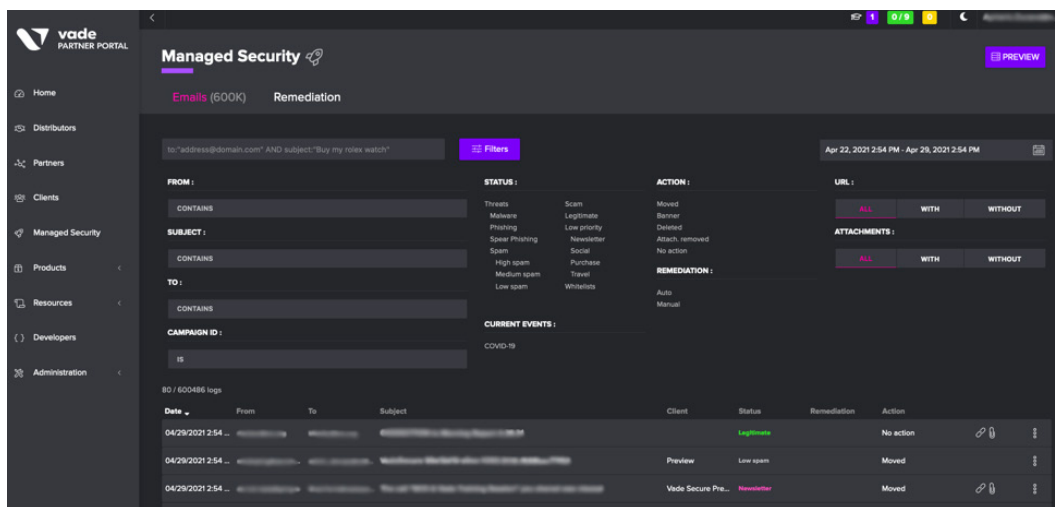
MSP Responseは、クライアントのオンボーディングと管理の拠り所であるVadeパートナーポータル統合ダッシュボードにVade for M365のテナントを一元化します。VadeのクライアントのためのグローバルマネージドセキュリティソリューションであるMSP Responseは、重要なメールのログデータ、ワンクリック修正機能など、簡単化されたインターフェイスを備えています。



## クロステナントメールログ

クライアントのメールログから、ネットワークを通過する脅威に関する豊富な情報が得られます。MSP Responseは、すべてのVade for M365のメールログをパートナーポータルに取り込み、クライアントのメールログの集約ビューを提供します。クロステナント検索を使用すれば、クライアントのメールログを掘り下げて、クライアントのテナント全体の脅威を特定します。

送信者、受信者、件名、脅威のステータス、アクション、修正ごとに結果をフィルタリングすることも可能です。フィルタリングによって、検索を特定の基準に絞り込んで、新たに発生したサイバーセキュリティの脅威や既知の脅威をすばやく特定します。



## ワンクリック修正機能

MSP Responseのワンクリック修正機能により、MSPはテナント上の悪意のあるメールを即座に削除します。たとえば、クライアントのメールログの1つで脅威を特定した場合、クロステナント検索を使用して、メールが他のクライアントに配信されたかどうかを判断します。その後、一度クリックするだけでクライアントベース全体のそのメールのすべてのインスタンスを修正します。

### Vadeについて

- 世界中で10億個以上のメールボックスを保護
- 1,400 世界中のパートナー
- 95%以上の更新率
- 11件のアクティブな国際特許
- 昨年20億件のメッセージがフィルタリングされました

### もっと詳しく知る

[www.vadesecond.com](http://www.vadesecond.com)



@vadesecond

### お問い合わせ先

Sales Japan

[sales.japan@vadesecond.com](mailto:sales.japan@vadesecond.com)